

お隣りの狛江で強盗殺人事件が発生。調布市民が狙われている。用心が肝心

1月19日に狛江市で強盗殺人事件が発生した。都内や川崎などで起こっている強盗事件と手口が似ている。犯人はいつ調布を狙うか分からない。一連の事件では犯人は複数で下見をしている。「ピンポンが鳴っても玄関の鍵は絶対に開けないなど用心深い対応をしてほしい」(調布警察署)。調布市民が狙われている。戸締りを厳重にし、不審な人物や車を見つけたら110番しましょう。

被害を食い止めるために、調布市は①自動通話録音機の無料貸し出し②商店街・町会・自治会等団体に対して、防犯カメラなどの防犯設備の設置に対する補助制度も行っている。関心のある方は、調布市総合防災安全課(電話042-481-7547)まで、お問合せください。

食品ロスを減らし、食のセーフティネットとして活動するフードバンク調布

現在、地球的規模で食品ロス問題がクローズアップされている。食材の無駄な余りや廃棄を減らそうとする取り組みである。フードバンクはこうした潮流を受けて、賞味期間まで間があるに、家庭・企業で眠っている食品を寄贈してもらい、必要とする施設や家庭に無償で提供する活動である。フードバンク調布(安保久恵理事長)は市内でこの活動の拠点になっている。2017年(平成29年)に市内及び近隣の有志によって設立され、翌年4月から活動を開始。「まだ食べられるのにもったいない! 必要とする方々へお渡しします」が合い言葉のボランティア団体。理事の鈴木達也さん(61歳)に聞いた。

「寄贈していただく食品は未開封で賞味期限が1か月以上ある食品です。今はお歳暮のお菓子や缶詰やふりかけ、レトルト食品、ラーメンなどのインスタント食品が多いですね。企業からの寄贈も増えました。市内にも貧困状態にある子どもたちが多い。誰ひとり取り残さない食のセーフティネットとして今後も活動していきたい」と話す。登録会員は約30人で日常的な活動は15人程度、事務所と倉庫はサレジオ修道会ユースセンター2階にある。フードバンク調布を通し、食品ロスや貧困対策に対する関心が高まることを期待したい。

2019年冬休みから給食がなくなる長期休みに子どもの食を応援する「こどもプロジェクト」にも取り組み、昨年12月には270世帯413名の子供たちに食糧支援をした。(大泉 清)

今年で22回目となる調布市民歌舞伎の演目が決定

長年に渡り歌舞伎俳優・中村梅花の指導を受けている調布市民歌舞伎は3月12日(日)に調布市文化会館くすのきホールで公演。演目は「碁太平記白石噺 一幕 新吉原揚屋の場」と「清元 お染久松浮碁^{うきねのともどり} 一幕」に決定。「演じるのは素人ですが、梅花先生から舞台での立ち位置やセリフなどの指導を受け、本格的な所作になっています」(事務局の彌富さん)。調布の文化を支える市民歌舞伎として市民の人気も高い。市民歌舞伎の伝統を守り続けて欲しい。

【FC 東京応援記】

2023日程が発表された。連戦はGW中のH新潟、A福岡、A札幌のみ。ルヴァンがミットウィークに入るのでカップ戦との連戦はまああるが、今年の編成を見れば実力者揃いの2チーム分戦力を有しているので、体力的な問題は無いだろう。俵積田晃太、熊田直紀、東廉太、野澤零温、荒井悠汰、若手有望選手も多い。カップ戦は今シーズンも彼らが中心か? キャンプ映像からはアルベル監督の目指すサッカーも更に浸透しているし、新加入の仲川、小泉、徳元たちも加え、レギュラー争いは激化しているようだ。さあ、東京が熱狂するシーズンが開幕する!(日比生)

ちょビット

調布社協 インフォメーション

No.18

調布市福祉人材育成センターでは、介護職員初任者研修などの福祉の入門的な資格研修を実施しています。令和5年度は、5月に障がいのある方の在宅生活を支える「重度訪問介護従業者養成研修」を実施する予定です。障がいのある方のケアについて学びたい方はぜひお申込みください。

研修の詳細については、調布市福祉人材育成センターのHPをご覧ください。⇒



2023年2月 番組表



＜調布市民放送局の番組を見ることができます＞

◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」で放送中！

調布 C A T C H J:COM 111chにて1日2回放送

テレビ番組

月	火	水	木	金	土	日
8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25
1日 15日	①冬鳥に会いに行こう 今年も北国から多くの冬鳥が日本に渡ってきています。調布市内を流れる多摩川に集まっているヒドリガモ・コガモ・ハシビロガモなどのカモ類や、サギ・ウ・ユリカモなどの姿を紹介しします。また、お勧めの冬鳥観察スポットや時間帯もご案内します。さあ、あなたも冬鳥に会いに出かけてみませんか？ ②マンガ家・つげ義春と調布展 新春を迎えた1月5日から22日まで、たづくり北ギャラリーでつげ義春さんの作品展「マンガ家・つげ義春と調布」展が開催され、オープン前日に内覧会が行われました。当日は、つげ義春さんご本人も来場され、作品ごとに足を止め熱いまなざしを注がれていました。会場にはつげさんが50年以上住んでいる調布を題材にした作品をはじめ、様々な作品が展示されました。					
16日 28日	①第67回調布市民駅伝競走大会 新型コロナ拡大により中止されてきた調布市民駅伝競走大会が、3年ぶりに開催されました。会場が味の素スタジアムになるのは5年ぶりのことです。晴れ渡った冬空の下で200余りのチームが熱戦を繰り広げました。今回はミックス種目にエントリーしたあるチームの面々がたすきをつないでゆく様子を追いかけます。また、その他の種目で優勝したチームのインタビューもお伝えします。					



ラジオ

「調布わくわくステーション」(毎週月曜日、21時45分～22時00分)			
調布 FM:83.8MHz HP からは、インタビューの様子を映像でご覧いただけます。どうぞお楽しみに！			
月	放送日	内 容	ご 紹 介
2月	6日(再放送) 13日(再放送)	ゲスト:矢田稔さん (俳優・声優・指導者)	調布市民サークル「サウンド・ドラマ研究会」の講師をされている矢田稔さんにお話を伺いました。インタビュアー:柴田紀恵子
	20日(放送) 27日(再放送)	ゲスト:大熊祐子さん (Ginza Visee つつじヶ丘 サロン美容家)	ヘアワールド世界大会で3年連続金賞受賞、「卓越した技能者・現代の名工」等、数々の輝かしい実績をお持ちの大熊さんにお聞きしました。インタビュアー:柴田紀恵子

HP

新型コロナウイルスの影響で、家で過ごされている方、この機会に地域の情報を見ませんか！インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聴くことができます。👉調布市民放送局で検索

<http://chofu-catch.or.jp/> (公式 HP)

(すべての番組2015年～現在まで)

<http://chofu-catch.sakura.ne.jp/> (アーカイブサイト)

(すべての番組2004年4月～2015年3月)

<https://www.facebook.com/chofubroadcast> (フェイスブック支局) (2015年～)



【公式 HP】



【アーカイブサイト】



【フェイスブック支局】



カードを封筒に入れるように、 との電話はオレオレ詐欺

息子や孫、役所をかたるオレオレ詐欺が市内でまた多くなってきた。調布警察署(電話042-488-0110)では「預金の残高を聞かれたり、カードを封筒に入れて、訪ねてくる人に渡すように、との電話はオレオレ詐欺の電話。こんな電話を受けたらすぐに警察に連絡してください」と注意喚起。

冬本番、住宅火災が多い。調理中は こんろから絶対に離れないように

冬本番を迎え、全国的に住宅火災が多い。出火原因の1つにこんろがある。こんろによる火災を防ぐには、「携帯電話をしながらかんろから離れない。周囲に新聞や広告チラシなど燃えやすいものを置かないなどの注意が肝心」と調布消防署(電話042-486-0119)が呼び掛けている。火の元確認を忘れないこと。



＜ご意見・ご感想をお待ちしています＞ 同合わせ先 <http://chofu-catch.or.jp/contact> ☎ 090-5576-1429

郵便 〒182-0022 調布市国領町 2-5-15、調布市民プラザあくろす 2 階 市民活動支援センター気付

【編集・発行】NPO 法人調布市民放送局 (事務所) 〒182-0035 調布市上石原 1-48-14